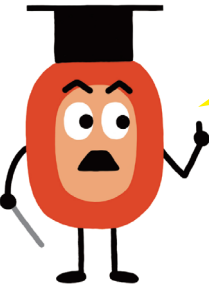


数字を読んでみよう!

エジプトの遺跡には、たくさんのヒエログリフがぎざまれています。アモン大神殿の壁にぎざまれた数字を、表を見ながら読んでみましょう。



アモン大神殿は、たくさんの建物からなる巨大な遺跡じゃ。壁の数字は、供物としてささげられた物のリストなんじゃよ。



©KUNIKO SAKAMOTO/SEBUN PHOTO/amanaimages

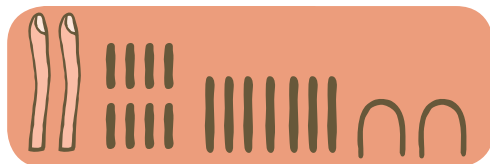


©SHASHIN KOUBOU/SEBUN PHOTO/amanaimages

(答え)①/3 ②/2 ③/3 ④/2 ⑤/1 ⑥/2 ⑦/2⑧/11 ⑨/12
⑩/6 ⑪/21 ⑫/12 ⑬/12 ⑭/23 ⑮/3 ⑯/26 ⑰/30 ⑱/48 ⑲/48
⑳/99 ㉑/89 ㉒/78 ㉓/128 ㉔/48 ㉕/65 ㉖/59

1	1
10	10
100	100
1,000	1,000
10,000	10,000
100,000	100,000
1,000,000	1,000,000

ぼくの誕生日を書いてみるね。
2008年
7月20日だから……



もっと早く書ける数字へ

3500年にわたって使われ続ける間に、ヒエログリフは少しずつ変化していきました。書くことが多くの人々に広がりはじめ、記録することが増えたのです。絵のようだった文字は、より速くかんたんに書けるように、図のように変わっていきました。

なんだか、今のアラビア文字に似てるなあ

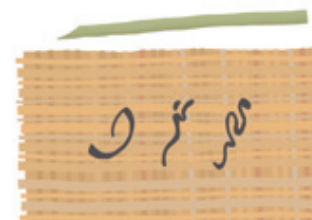


1	2	3	4	5	6	7	8	9
1								
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
1				7	7	7		7
10	20	30	40	50	60	70	80	90
∩	∩∩	∩∩∩	∩∩∩∩	∩∩∩∩∩	∩∩∩∩∩∩	∩∩∩∩∩∩∩	∩∩∩∩∩∩∩∩	∩∩∩∩∩∩∩∩∩
∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩
∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩
∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩

ヒエラティックとデモティック

この時代にはえんぴつも紙もありません。筆のくきをななめに切ったペンにインクをつけ、パピルスという川岸に生える植物のくきで作った紙のようなものを書いていました。ヒエログリフはペンとインクで書きやすい形に変化していきました。

ヒエラティックは「神官書体」という意味で、役所の書類などに使われました。さらに時代が進むとデモティック(民衆書体)が広く使われるようになりました。



ヒエログリフ



ヒエラティック



デモティック

